

胃カメラを受けられる方へ

初診の方や変更がある方は、必要な項目への記入をお願いします。

フリガナ		年齢	性別	電話番号	— —
氏名		才	男 女	生年月日	大正・昭和・平成 年 月 日
住所	〒 _____				

検査方法は経鼻（鼻から細いスコープを挿入）と、経口（口から細いスコープを挿入）が選択できます。検査時間は10分程度で、鎮静剤の使用を選択できます。鎮静剤の使用や生検（病理組織検査）の実施によって、検査後の日常生活の制限（運動や飲酒、運転など）があります。検査日はWEBや電話で予約できますが、検査までに対面での同意書の取得が必要となります。

検査実施に必要な項目ですので、下記の質問に教えてください。

① 胃カメラを受けたい理由はなんですか？ 症状がある（ ） ・ 健診異常 ・ がん検診 ・ 定期検査
② 今までに胃カメラを受けたことはありますか？ ない ・ ある → 最後に受けられたのはいつですか？（約____年前） ・ 覚えていない → 何か異常を指摘されましたか？ ない ・ ある（ ）
③ 経鼻内視鏡と経口内視鏡はどちらを希望しますか？ 経鼻 ・ 経口 ・ わからない
④ 鎮静剤の使用は希望しますか？ はい ・ いいえ ・ わからない → 使用した場合には、検査後に少し休んでから帰っていただきます。
⑤ 現在、治療中や経過観察中の病気はありますか？ ない ・ 高血圧症 ・ 糖尿病 ・ 脂質異常症 ・ 高尿酸血症 ・ 肥満 ・ 肺気腫 ・ 気管支喘息 脳梗塞 ・ 脳出血 ・ 心血管疾患 ・ 慢性肝疾患 ・ 肝硬変 ・ 慢性腎臓病 ・ 前立腺肥大症 緑内障 ・ 悪性腫瘍（ ） ・ その他（ ）
⑥ 常用している薬やサプリメントはありますか？ ない ・ ある（ ）
⑦ 入院や手術歴はありますか？ ない ・ ある（ ）
⑨ 薬や食べ物などでアレルギーはありますか？ ない ・ ある（ ）

一胃カメラ（経鼻・経口内視鏡）の説明・同意書一

[目的]

内視鏡を用いて食道・胃・十二指腸を観察し、逆流性食道炎、胃炎や胃十二指腸潰瘍、ヘリコバクター・ピロリ菌感染症、ポリープや悪性腫瘍などの治療が必要な病気がないか調べます。

[前処置や検査方法]

- ① 胃内の泡や粘液を取り除くために、消泡剤を飲みます。
- ② 経鼻内視鏡の場合：仰向けに寝て、両鼻腔に血管収縮薬のスプレーとゼリー状の麻酔薬の注入をします。その後、麻酔薬の塗ったやわらかいチューブを鼻腔に挿入し、内視鏡スコープの通りを確認します。喉に麻酔薬のスプレーをし、通りのよい方の鼻腔から内視鏡スコープを挿入します。ただし、両鼻腔が狭く挿入できない場合には口腔から内視鏡スコープを挿入します。
- ③ 経口内視鏡の場合：座っている状態で喉にゼリー状の麻酔薬をふくんでもらいます。その後スプレー状の麻酔薬を追加します。
- ③ 検査時間は 10 分程度で、希望があれば検査前に鎮静剤を投与します。
- ④ 必要があれば、病理組織の検査（生検）をして確定診断を付けます。また、ピロリ菌の存在が疑われる場合には、血液検査でピロリ菌の有無を確認します。

[偶発症]

- ① 前処置の薬剤（キシロカインなど）による副作用
- ② 鎮静剤や拮抗薬による副作用
- ③ 内視鏡による粘膜損傷（出血や穿孔）や生検後の出血

検査に伴う偶発症を発生する危険性があります。日本消化器内視鏡学会での報告は、全体の発生頻度は 0.02% 程度です。

[事前検査]

感染症（B 型・C 型肝炎、梅毒）の有無を採血で確認します。

[注意事項]

- 前日 21 時以降は絶食ですが、飲水（お水やお茶など）の制限はありません。
- 常用薬は前日就寝前まではいつも通り内服してください。また、当日朝は朝 7 時まで以内服してください。
- 抗凝固薬や抗血小板作用薬、糖尿病薬などを服用している方は、指示通りの内服や休薬方法を守ってください。
- 検査や検査で用いた薬剤により一時的に体調に負担が生じる可能性があり、検査当日は車やバイク、自転車での来院は控えてください。
- 喉に麻酔をしており誤嚥する可能性がありますので、検査後 1 時間程度の飲食を控えてください。また、生検した当日の運動や飲酒は控えてください。

[胃カメラ同意書]

私は、目的や方法・偶発症の説明を受けて理解した上で、検査を受けることに同意します。

_____年____月____日

患者氏名： _____ 緊急連絡先：（続柄 _____） - - _____

—胃カメラ [__月__日 (__)] のスケジュール—

前日

日中の制限は特にありませんので、普段通りにお過ごしください。

21:00

21 時以降は絶食ですが、飲水（お水やお茶など）の制限はありません。

就寝前の睡眠薬などはいつも通り内服してください。

07:00

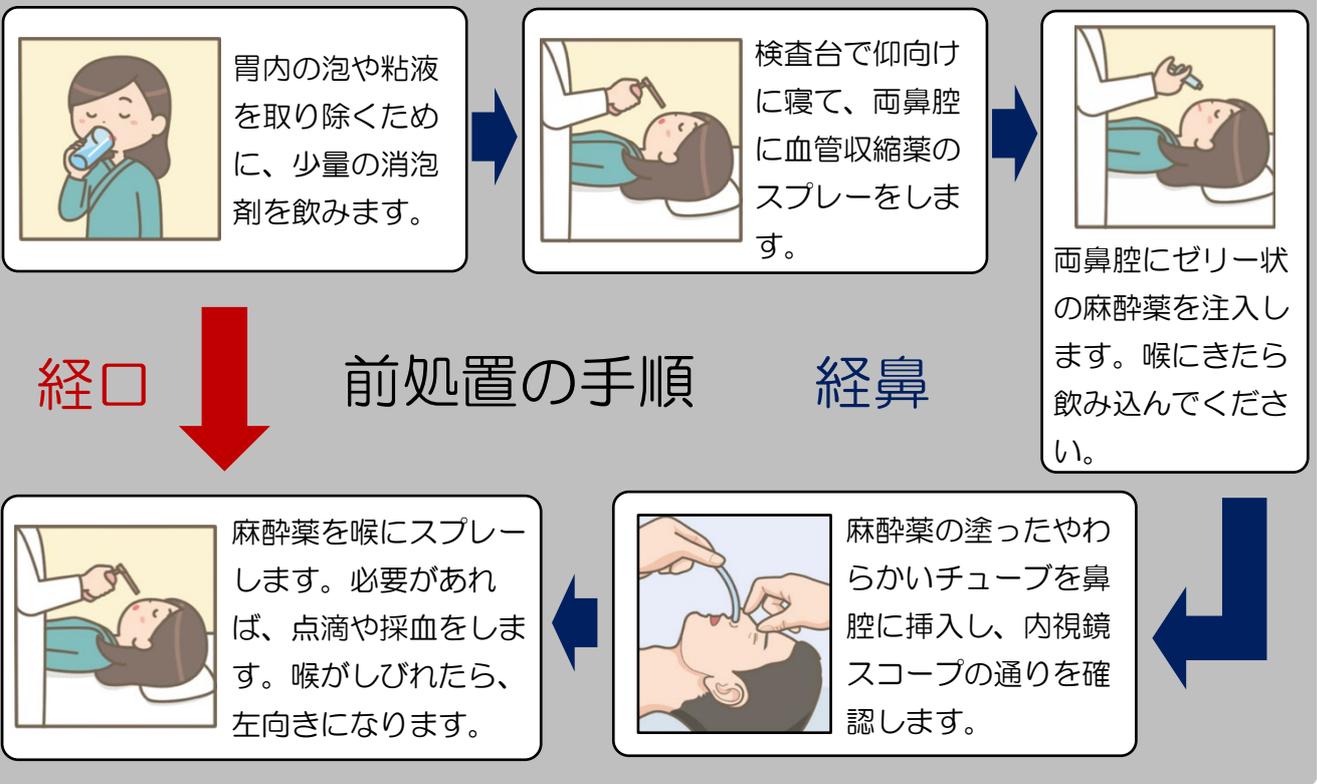
朝の降圧薬などは朝 7 時まで内服してください。

中止薬 → なし・あり

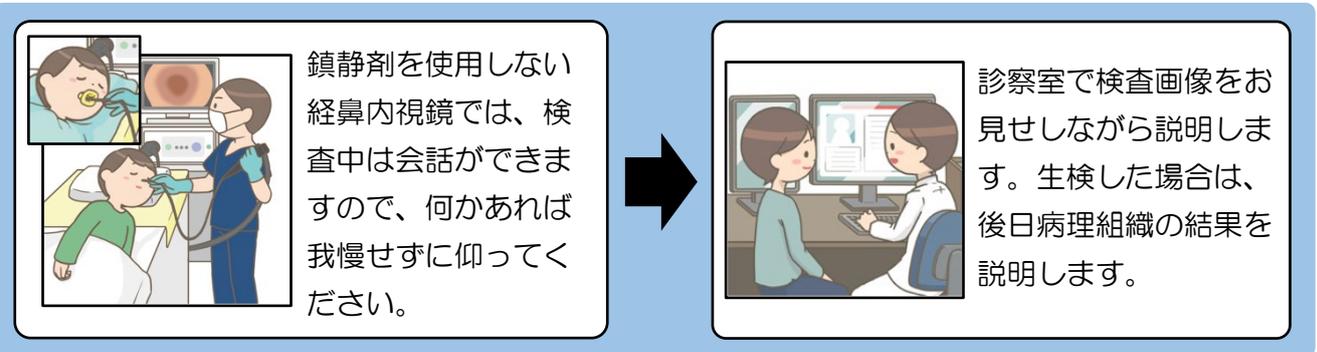
絶食ですが、飲水（お水やお茶など）は問題ありません。

__ : __ 当院に来院してください。

当日



__ : __ 検査



__ : __ 会計・帰宅

喉に麻酔をしており誤嚥する可能性がありますので、検査後 1 時間程度の飲食を控えてください。

—胃カメラの結果説明—

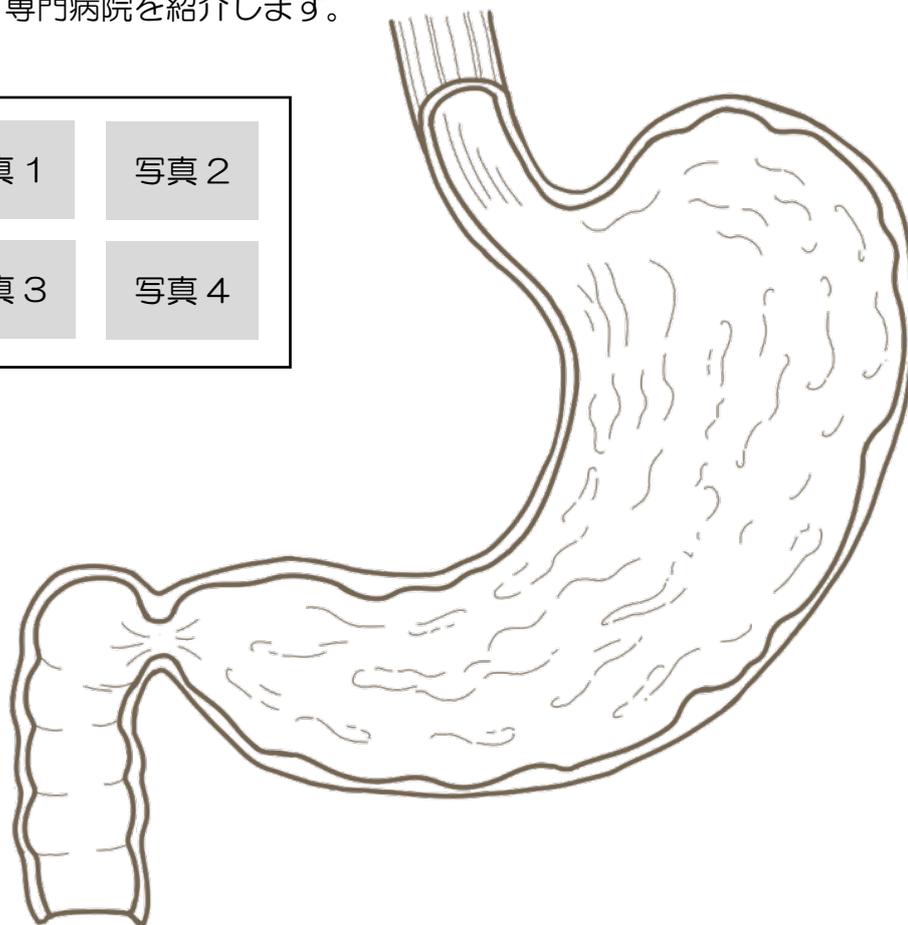
[診断]

- 異常なし
 - 逆流性食道炎（軽度・中等度・重症）
 - 食道裂孔ヘルニア
 - バレット食道
 - 胃炎（萎縮性・びらん性・表層性）
 - 内視鏡治療後・術後の瘢痕
 - ピロリ菌感染症（疑い・現感染・既感染）
 - ポリープ（食道・胃・十二指腸；5mm未満・5-9mm・10mm以上）
 - 潰瘍（食道・胃・十二指腸；活動期・治癒期・瘢痕期）
 - 粘膜下隆起（食道・胃・十二指腸；5mm未満・5-9mm・10mm以上）
 - その他（ ）
-

[指示事項]

- 特に治療の必要はありません。
- 経過観察が必要です。（1年後・数年後・有症状時）
- 内服加療が必要です。
- 飲酒や喫煙を控え、食生活に気をつけてください。
- 症状があれば内服治療を受けてください。
- 病理組織やピロリ菌の検査を行いました。

□ 治療が必要ですので、専門病院を紹介します。



胃カメラ検査を受けられた方へ

お疲れ様でした。

以下の注意事項がございますのでお守りください。

- ① 検査中に胃の中を観察するため空気を入れました。空気が残っている場合には、お腹が張ったり軽い腹痛がありますが、ゲップやおならで自然に良くなります。
- ② のどの麻酔がとれるまでに1時間ほどかかります。うがいをして、むせないことを確かめてから飲んだり食べたりしてください。
- ③ 経鼻内視鏡を受けられた方は、鼻血予防のため、鼻を強くかむことはお控えください。

□ 色素を使った粘膜観察を行っています。

青い色素を使っているため、便や尿に色が付くことがありますが、ご心配いりません。

新型コロナウイルス感染症 内視鏡検査前症状日誌

患者様へ

内視鏡検査の当日まで 以下の症状日誌に 記入して検査当日に 持参して下さい 日付(月/日)	(/)	(/)	(/)	(/)	(/)	(/)	(/)
1 今朝の体温	度	度	度	度	度	度	度
2 喉の痛みや咳は ありますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ						
3 疲労感やだるさが ありますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ						
4 味や臭いに異常が ありますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ						
5 下痢など、おなかの 具合が悪いですか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ						
6 その他何か変わった ことはありますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ						
7 感染者と接触した 可能性がありますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ						

その他気になることがありましたらお書きください。

お名前
